

人を対象とする医学系研究にご協力頂いている学生さんへ

本学において、あなたから取得した情報を利用して下記の研究を行います。研究目的、試料・情報の利用は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、2019年11月21日までに情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、城西大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の審査を受け、城西大学学長 白幡 晶の承認を得て行っているものです。

研究課題名 「城西大学に在籍する学生におけるレシピアプリの利用実態調査」

● 研究対象者の範囲

城西大学現代政策学部および経営学部_{に在籍する学生}（1～4年生）

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

1) 研究の目的

近年スマートフォンの普及に伴い、数多くのレシピ・メニュー関連アプリ（以下レシピアプリ）が提供されている。作り方を紹介する一般的なものから健康管理やダイエット、節約に重点を置いたもの、豊富な機能を備えたものなど様々な種類が存在する。しかし、これらレシピアプリにおけるニーズや利用実態に関する報告はほとんどない。

アンケート調査によりレシピアプリの利用状況や利用の目的等を把握することを目的とした。これらの知見を得ることで、レシピアプリを介した有用な健康管理の方法の提案につなげたいと考える。

2) 研究期間 2019年11月22日～2021年3月31日

3) 他の機関への提供の方法

該当無し

② 利用又は提供する試料・情報

個人を特定しないアンケートの記録

③ 利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

1) 研究機関名及び研究責任者氏名

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学薬学部医療栄養学科薬食相互解析学研究室 日比野康英
(薬学研究科医療栄養学専攻生体防御学 兼担)

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学薬学部医療栄養学科薬食相互解析学研究室 古屋牧子

⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること）

本研究の参加者は、問い合わせ先に連絡することによって本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。ただし、無記名式アンケートであり研究対象者の識別が困難なため情報の提供を停止できないことが予測されます。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

2019年11月21日までは、メールおよび電話にて受け付ける。アンケートを行う当日は、口頭にて受け付ける。

※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部医療栄養学科薬食相互解析学研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]

担当者 城西大学薬学部医療栄養学科薬食相互解析学研究室 古屋牧子

電話 049-271-7286 メールアドレス wada@josai.ac.jp